第５回　水海道地区意見交換会

「新たな地域コミュニティ」の実現に向けて

（令和７年１月２５日（土）PM 実施）

ワークショップ：地域コミュニティ協議会で活動したい取組みを考えてみましょう

【１班】

＜現状＞

・移動手段がない

・買い物が不便

・市内でもアクセスが悪い

・子供から高齢者までの交流の場、集まる場所がない

・まちへの愛着が薄れてきた

・子供会、婦人会、地区の祭りなど、各組織での活動が少なくなった

<こうなってほしい>

・世代間交流ができる場所の確保

・子ども食堂の大人版＝コミュニティの場づくり

・図書館＋cafe の施設があると良い

・外国籍の方が多いので一緒に市の良さを知ってもらうイベントを実施したい

【２班】

<現状>

・ゴミカレンダーが色で識別ができる

・ボルダリング・卓球ができる場を作っている（カフェなど）

・不登校⇒引きこもり⇒大きな問題になってしまう

<こうなってほしい>

・ゴミの出し方⇒外国人住民の方と交流しつつ周知する

・外国人住民のための、日本語指導をできる場所の確保

・森下公園に集まる外国人住民に、ゴミ分別クイズ大会実施

・ママ同士の集まりの場がほしい

・入院治療中患者の楽しみの場があると良い

・医療と地域の繋がりをつくりたい

・徒歩圏内に拠点をつくる

・気軽に健康管理（血圧測定など）ができる場をつくりたい

・高齢者と高校生の交流の場があると良い
・ウォーキングイベントの実施（大勢で歩くと相乗効果あり）
・地域社会での受け皿となる場が必要
・話し合いの場が必要
・不登校児・生徒の居場所づくり

【３班】
<現状>
・祇園祭運営の困難

<こうなってほしい>
・SNS の活用
・情報発信をして、事業に参加してもらう
・水海道地区全体で活動できることを見つける
・青年会の大会を回り番にする
・主催者がサポートする
・祭りの担ぎ手の補助
・祭りを他の地区に手伝ってもらう
・今あるものから広げていく